

# 先輩職員に聞いてみる



下水道部下水道建設課 主事 瀧川智之  
令和2年度採用 技術職（土木）

## 担当している業務は？

入庁4年目で工務担当に所属していきまして、下水道を新しく布設する工事を主に担当し、下水道工事の設計積算と設計通りに工事が進んでいるか現場監理を行っています。

## やりがいを感じたことは？

### 「ありがとう」の声やりがいに繋がる

様々な現場条件がある中、設計会社と一緒に考えて設計した下水道工事が目に見えて進んでいき、無事に竣工した時にはなんとも言えない達成感があります。また、工事竣工後に、沿道住民の方から「ありがとう」の声を頂いた時には、次の仕事のやりがいに結びつきます。プライベートで竣工した現場を通る時にもありますが、いつか子供が大きくなった時に「パパが作った！」と胸を張れることを夢見ています。

## 羽曳野市技術職員を志望する皆さんにメッセージ！

### 一緒に未来の地図に残る仕事をしませんか？

私自身、入庁したての頃はわからないことばかりでした。しかし、優しく丁寧に教えてくれる先輩がたくさんいますので安心してください。数ある自治体の中で土木技術職員として羽曳野市で働く楽しさは、設計から現場まで工事に深く密接して関わることと、他に公共インフラ整備の計画や竣工した後の維持管理など、様々な分野で働くことができることだと思います。私たちが一緒に未来の地図に残る仕事をしませんか？